

9月16日

保護者の皆さんへ

3年主任 森 俊幸

みなさんこんにちは。

今週から今年度初めてのクラスマッチが始まりました。バドミントン、卓球大会です。例年はソフトテニス、卓球大会でしたが、今年はとにかく実施が最優先、ということで天候に左右されないように室内のラケット競技を2種目に変更しました。何もなかった今年度ですが、月、火の2日間で1回戦を行い、全クラスが試合をすることになりました。出場できない生徒もいますが、3年生のエネルギーを非常に感じました。週末には決勝戦を行う予定です。

さて、先週、40kmハイクが、各クラスから選出された代議員の会議を経て、10月17日実施として行事承認されました。今年は距離を短縮し、約20kmとなります。学校として、生徒の実行委員会を設立し、実施の方向で動きます。ただ、実施に際してはいくつか越えなくてはならないハードルがあります。そもそも、コロナが再び増えだしてしまえば実施は難しくなりますが…。

まずは通過する市町村、警察署の許可を取らなければいけません。これは毎年、申請し、許可をもらっての実施を行っていますが、今年は許可が下りるか心配です。

天候も昨年の10月19日に荒川があわや決壊するか、という台風が上陸し、甚大なる被害を与えました。さすがに台風では実施は困難です。

次に、通過する付近の住民の方々に不快な思いをなるべくさせない、ということです。マスクの着用は必須、ゴール付近での例年のセレモニー的なことは難しいと思います。仮装も各自で判断して、実施させてもらえることに感謝をしての40kmハイクとなります。

そして最後は皆さんに一番のお願いで、一番難しいことなのかもしれません。それは、今回は完全非公開で行うので、保護者の方の送迎、スタート、ゴール、途中での見学、応援は行わない、ということに協力してもらいたい、ということです。熊高の行事は、保護者の方で楽しみにされている方がたくさんいらっしゃることも承知の上であえて申し上げます。今回は、保護者の方が散見された段階で、中止も視野に入れております。行事は生徒のためのもの、これが根底にあります。特に40kmハイクに関しては、実は学校へは、保護者の方に対しての苦情が数多く来ています。誠に申し訳ございませんが、今年は全国的に見ても数少ない、大きな行事を成功させるために、保護者の方のご理解が一番に必要になってきます。是非ともご協力、お願いします。

また近いうちに更新させていただきます。